

学校と地域の協働実践セミナー 公開講演

「地域の力で子どもたちを育てよう

～合言葉は We are シンセキ～」

平成28年7月20日(水) 青森県総合社会教育センター 第1研修室 参加者 73名

学校と地域の協働実践セミナー公開講演が、7月20日(水)青森県総合社会教育センターで開催されました。

今年度は大阪大学非常勤講師 ラジオDJ 山本 シュウ氏（レモンさん）を講師に、「地域の力で子どもたちを育てよう～We are シンセキ～」と題して、学校と地域のつながりや子育てについてご講演をいただきました。

「We are シンセキ!の心」

今の時代は、「コミュニケーション崩壊の時代」「個人・孤立の時代」と言われています。孤独な人が増え、孤独になると憎悪が生まれ、憎悪を持ったまま走り出して、誰も止めることができなくなってしまうといった「**憎悪の連鎖**」が生まれます。

そこで、それらの「憎悪の連鎖」を少しでも早く、少しでも食い止めて「**愛の連鎖**」に変えていくことが大切です。愛は愛を引き寄せ、憎悪は憎悪を引き寄せ、心は心を引き寄せる。たとえ、憎悪むき出しの態度の人がいても、必ずそれには理由があるはずで、その人に対して優しい気持ちで接することで、まずあなたの心が守られ、いつかは、自然と相手から優しい気持ちを引き出せるチャンスが来るかもしれません。優しい心である愛の連鎖をつないでいきたいという願いが、「We are シンセキ!」の心なのです。



【コミュニケーション5箇条】

コミュニケーション崩壊と呼ばれている今の時代だからこそ、コミュニケーションをとる際には次のようなことが大切になってきます。

① 「心のパイプ」

心のパイプをつなげるためには、「相手の心を理解する」ことが大切になってきます。そのためには、「**本気の心でとことん話を聞く**」「**本気の心を態度で示す**」が大切です。

② 「理解のカタチ」

相手の気持ちを理解するためには、「**聞くこと**」「**傾聴すること**」が大切になってきます。聞いた後は、「**確認**」し、そして「**同調する**」ことが大切です。

③ 「心は心をひきよせる」

私たちは先輩方から愛の大切さは教わりましたが、憎悪のコントロールは学んでいません。こちらが愛を示せば、相手の愛を引き寄せます。しかし憎悪を出すと、相手の憎悪を引き出してしまいます。情熱の気持ちを示せば、相手の情熱を引き出します。つまり**あなたの心が相手の心を引き出す**のです。

④「心の鍋」

人間は心の鍋を持って生まれてきます。生まれて「ああ、かわいいなあ。」と抱っこされる。抱っこされることで、愛の炎が焚きつけられる。温かい愛の炎の中で子どもは温かい表情を示す言葉をえらび、態度を示す。愛の炎がもらえなかったら、炎が小さくなり、冷めていく。そうすると、子どもの態度も冷めて、言葉も冷めていく。心が凍りつくと、当然子どもは凍りついた行動をおこします。

そのようになってしまったら、根気強く温めつづけることが大切です。すぐには効果が見られませんが、**どんな人間もあきらめずに温めつづけると、必ずその人から愛を引き寄せることができるはず**です。

⑤「北風と太陽」

一方であまくいったからといって、他方でもうまくいくとは限らない。その逆も然り。しっかり結果を見据えて、手段を選ぶべきです。

相手に自分の気持ちをわかってもらいたいと話するときも、相手を説得する暇があるならば、相手が納得できるプレゼン力を身につけることが大切です。 → 「**説得より納得**」

【子育てについて】

○思春期（9歳～18歳）

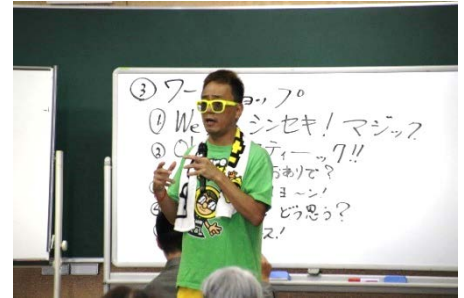
○思春期の特徴

- ・わけもなくイライラする。
- ・わけもなく不安感に駆られる

（ホルモンバランスが崩れている）

○いままで素直だった子どもが、イライラしていたり、反抗的になったりしたら、「**ウェルカム思春期**」と受け止める。

○子どもが親に「自分に対する愛が無い」と思ったり、「なんで生きなければならないの？」と悩んでいたら、「あなたの命はあなた一人のものではない。あなたが今まで生きてこられてきたのは、実はまわりのたくさんの人々に支えられ、そして助けてもらっている。あなたの命はあなただけのものではない。**かけがえのない大切なみんなの命なんだ**」ということを子どもに伝えなければなりません。



【最後に】

時代が大きく変わり、昭和の時代に生まれた我々にとっては価値観も変わり、何をするにも難しい時代になってきています。

しかし、そういった時代だからこそ、わくわくしながら時代の流れに乗ってみましょう。そして何事もまずは一つやってみましょう。一つができると、二つ三つとできるようになります。

できることをできる範囲であきらめないこと、必ずこの気持ちを持っていたらできるようになるはずですよ。



○山本シュウ 氏（大阪大学非常勤講師 ラジオDJ）

大好きなレモンの被り物をし、「レモンさん」というキャラクターで小学校の PTA 会長を5年間務め、その後も PTA 顧問を続けている。

現在、NHK E テレ、JFN38 局ネットなど各局の番組で活躍中